大阪市グリーンボンド

法人投資家向け 5年

大阪市は、「いのち輝く未来社会のデザイン」をテーマに掲げる大阪・関西万博の開催都市として、行政だけでなく、府民や企業、市町村、金融機関、経済界などあらゆるステークホルダーとの連携を広げつつ、2030年のあるべき姿に向け、一人ひとりがSDGsを意識し自律的に行動する「SDG s 先進都市」の実現をめざしています。

本市は、昨年度に引き続き3度目となるグリーンボンドを発行し、CO2排出量を削減する緩和策や気候変動への適応策に活用することで、SDGs推進の更なる促進を図ってまいります。

大阪市第3回公募公債(グリーンボンド)(5年)

年限	5年(満期一括償還)	
発行額	50億円程度	
各公債の金額	1,000万円	
発行時期	最速令和7年1月	
主幹事会社	大和証券株式会社(事務) 三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社	
適合性評価	第三者機関である株式会社格付投資情報センター(R&I)より、国際資本市場協会(ICMA)によるグリーンボンド原則2021及び環境省グリーンボンドガイドライン2022年版への適合性について、評価を取得 URL:https://www.r-i.co.jp/news_release_gf/2022/12/news_release_gf_20221220_jpn.pdf	
購入対象	法人投資家	

大阪市グリーンボンド・フレームワーク

■ グリーンボンドの発行にあたり、調達資金の使途、プロジェクトの評価と選定のプロセス、調達資金の管理、レポーティング等について定めたグリーンボンド・フレームワークを策定しています。

URL:https://www.city.osaka.lg.jp/zaisei/cmsfiles/contents/0000585/585656/framework.pdf



大阪市グリーンボンドの調達資金の使途

プロジェクト分類	主なプロジェクト	想定される便益
エネルギー効率	■ 下水道事業	■ 下水処理場で発生する温室効果ガスの 排出削減
クリーン輸送	■ なにわ筋線事業	旅客鉄道の使用推進による温室効果ガスの 排出削減
気候変動適応	埋立地の浸水対策 (高波等に対する浸水対策)無電柱化事業	■ 自然災害リスクに対する防災機能の強化
	うめきた2期区域のまちづくり (大深町地区防災公園街区 整備事業)	■ ヒートアイランド現象による気温上昇の抑制

※前回債で調達資金の使途としておりました「大阪公立大学キャンパス整備事業」は、今回債の調達資金使途に含まないためご留意ください

資金使途の例



※提供:グラングリーン大阪開発事業者







お問い合わせ先

大阪市財政局財務部財源課 TEL: 06-6208-7731

大阪市ホームページではグリーンボンドに関する情報を公開しています。 https://www.city.osaka.lg.jp/zaisei/page/0000585656.html

